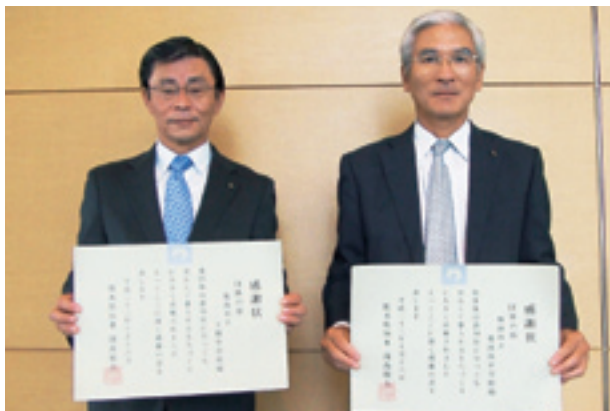


## 10/16 (日) 中学生認知症サポーターが熊本県知事表彰

「認知症啓発キャンペーン 2011 in くまもと」で、熊本県認知症サポーター養成等功労者への県知事表彰があり、団体の部で菊池南中学校と七城中学校が表彰されました。これは、両校共に小中学校サポーターの先駆けとして養成講座を受講し、市内福祉施設での手伝いなどの福祉活動が評価されたものです。現在、本市の全ての小中学校で取り組みを行っており、将来、認知症の人やその家族を支えるための礎として、貴重な経験を積んでいます。



表彰状を手にする増永七城中学校長（左）と合澤菊池南中学校長（右）

## 10/21 (金) 第12回くらだけ友の会親子ふれあいミニバレー大会

スポーツを通じた親子の絆と、青少年の健全育成を目的に、旭志地域内の中学生と保護者 23 チーム、旭志中学校の先生 2 チームの計 25 チームによる旭志くらだけ友の会（菊池市子ども会旭志支部）主催親子ふれあいミニバレー大会が盛大に開催されました。試合結果は次のとおりです。

パート毎優勝 Aパート 伊萩 2 年、  
Bパート 内藤 JAPAN、Cパート 妻越 A、  
Dパート 郡 JAPAN、Eパート 小ヶ原 B



先生と親子がミニバレーを楽しみました

## 10/16 (日) 東京でふるさと交流会開催 首都圏七城会

第 20 回首都圏七城会総会は東京都で開催され、七城町出身の首都圏在住者が集いました。参加者はふるさとでの思い出話や、最近のふるさとのニュースなどで盛り上がり、ふるさと七城から持参したたくさんのコスモス、稲穂やすすきを見て感激していました。また本市の特産品が当たるビンゴゲームでは、七城メロンドームから商品が準備されると、和気あいあいの中にもそれぞれ思いの品を真剣に狙いながら、熱い盛り上がりを見せました。



ふるさと交流会に参加した七城会の皆さん

## 10/18 (火) 福本八幡宮祭

泗水町福本で福本八幡宮祭が行われました。この祭りは 700 年の伝統があり、五穀豊穡、生活安全を祈願し、秋の収穫を感謝する祭りです。午前中に神事があり、夜には青年部による獅子舞と児童による踊りが披露されました。踊りに参加した泗水小 6 年の佃 優音さんは、「6 年間やっています。今年は 2 回練習をしました、みんなで練習するし楽しいです」と目を輝かせました。地域住民の子どもからお年寄りまで楽しいひとときを過ごしました。



獅子舞を披露する青年部の皆さん

## 10月 11月 菊池市海外研修生の会 平成23年度国際交流事業

菊池市海外研修生の会派遣事業として、市内で公募した 8 人の派遣団員が 10 月 20 日（木）から 24 日（月）まで韓国を訪問し、ソウル外国語アカデミーの生徒宅でホームステイをしながら、歴史、文化、自然などを学んできました。また招待事業として、11 月 1 日（火）から 11 月 4 日（金）まで、アカデミーから金秀仁さん、安恩卿さんの 2 人を本市へ招き、同様にホームステイを通じて交流事業を行いました。滞在中 2 人は、菊池市長を表敬訪問し「菊池市の自然の素晴らしさと人の優しさに感激し



市役所玄関前で行われた出発式



ソウル外国語アカデミーから来られた安恩卿さん（左）と金秀仁さん（右）

ている」とあいさつ。菊池溪谷や阿蘇山などの見学、日本の文化体験、歴史についても学びました。

菊池市海外研修生の会は、本市における国際交流の草の根的な役割を担っている団体です。この会では、韓国のソウル外国語アカデミーと相互交流を行っており、民間レベルでの交流が実現しています。交流は今年で 28 年目を迎え、双方の友好がさらに深まり、大変有意義な交流事業となりました。

## 10/15 (土) 「まんまキッズスクール」 稲刈り体験

JA 菊池「まんまキッズスクール」稲刈り体験は七城町の水田で行われ、菊池郡市の小学生が参加しました。稲刈り体験では「足踏み脱穀機」や「千歯こぎ」を用いた脱穀作業もあり、子どもたちは見慣れない農具に興味津々で作業していました。また、日本の食を見直そうという JAL「JAPAN プロジェクト」の一環で、JAL 職員による稲刈り体験も行われました。11 月から菊池地域「ヒノヒカリ」が JAL 機内誌や機内ビデオで紹介されています。



①「千歯こぎ」の脱穀体験／②楽しく稲刈り／③「足踏み脱穀機」も体験しました

## 10/13 (木) 「ピュアスプリング」が登録大会を完全制覇しました！

菊池市ソフトボール協会が主催する平成 23 年度登録大会（ランク 1 部）の全 4 大会を「ピュアスプリング」が全て優勝し、完全制覇を達成しました。「ピュアスプリング」の本山監督は、「常笑軍団という言葉が、自然とチームメイトの合言葉になっていきました。家族、職場やソフトボール協会の協力に感謝し、今年の成績に満足せず来年もレベルアップを図りながら常に笑顔でプレーしたい」と今後の抱負を語りました。



完全制覇を達成した「ピュアスプリング」の皆さんおめでとうございます！